

令和 5 年度かながわコミュニティカレッジ講座実施結果について

(仕様書第 3 号様式)

運營業務等実施報告書

令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月分

(令和 6 年 3 月 30 日現在)

1. 業務の名称

かながわコミュニティカレッジ運營業務

2. 実施した業務の内容、所見等

(1) 講座企画・編成方針、講座開催計画

●講座実施団体、講師等との企画調整

講座開催計画に沿って全 31 講座 (34 件) を開催しました。全ての講座企画実施団体又は講師と連絡を取り、実施時期や内容等の調整・確認を継続的に行いました。十分な広報期間を確保し、特定の時期に講座が重ならないよう年間開催計画を立て、予定通りに全講座、実施することができました。当初計画に加えて実施した事項は以下のとおりです。

< 講座の追加開催 >

- ・「傾聴講座 (入門編) ③～人と関わる活動に向けてのスタート～」(主催講座)
※入門編①②の申込者多数により抽選で落選した方を対象に開催
- ・「防災教育ファシリテーター養成講座 (上級編)」(連携講座)

< 障がいのある受講生への配慮 >

- ・「傾聴講座 入門編③」(11/7～12/19 全4回)
聴覚障害のある方から受講申込をいただき、必要な配慮を確認したうえで手話通訳者の手配を行いました。
- ・「NPO・ボランティア団体の活動と運営実務講座(オンライン)」(1/11～2/1 全4回)
オンライン講座では、手話通訳者の承諾を得て、講師と手話通訳者両者が映る講義動画を録画し、アーカイブ配信しました。

●オンライン講座の開催とアーカイブ配信の実施

- ・ 特別講座 1 件、主催講座 5 件、連携講座 1 件 (ハイブリッド開催) の計 7 件のオンライン講座を開催しました。
- ・ オンライン講座を中心に、8 講座 26 本のアーカイブ配信を実施しました。
「特別セミナー 人生 100 歳時代のライフデザイン」
「災害ボランティア入門講座」
「NPO 会計講座」
「犯罪被害者支援ボランティア養成講座 (初・中級)」
「地域のつながりで始めるあなたのウェルビーイング」
「新聞記者に学ぶ情報発信スキルアップ講座
～人に伝わる文章を書く技術を学ぶ～ (NPO 活動・地域活動向け)」
「新聞記者に学ぶ広報紙作りの基礎講座 (NPO 活動・地域活動向け)」
「NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座」

● ボランティア活動未経験者層に向けた講座の開催

これまでボランティア活動の経験がない方が参加しやすい講座として、下記の内容で無料のオンラインセミナーを開催しました。講演の後に、かながわコミュニティカレッジ講座の紹介も行いました。本セミナー参加後に複数名がコミュニティカレッジ講座に申し込まれ、参加者が次のステップにつながるきっかけを提供できました。

令和 5 年度オンラインセミナー

「人生 100 歳時代のライフデザイン ～これからのあなたが輝く視点と行動～」

日 時：7 月 1 日（土）13:30～15:00

会 場：Zoom によるオンライン開催（希望者は講義室での視聴も可）

内 容：○第 1 部

特別講演『これからのあなたが輝く視点と行動 50 歳からのライフシフト』

講師：関 伸夫 氏 株式会社あびふる代表取締役

かながわ人生 100 歳時代ネットワーク構成員 ほか

○第 2 部

令和 5 年度かながわコミュニティカレッジの紹介

参加者：計 79 名（オンライン 76 名、会場視聴 3 名）

(2) 受講生募集のための広報について

- ・ 主催講座と連携講座の募集案内をそれぞれ作成し、県内の公共施設等に配架を依頼しました。
- ・ 令和 5 年度年間講座スケジュール（年間パンフレット）を作成し、5 月末に各講座の募集案内と一緒に公共施設等へ送付しました。
- ・ 講座情報を下記の媒体を通じて告知しました。
 県のたより、かながわコミュニティカレッジのホームページ（県の HP 及び当団体運営 HP）、講座修了生向けメール、ボランティア活動サポート課 Twitter や Facebook、NPO 協働推進課のメルマガや Facebook、基金事業課のメルマガ、県の Twitter や Facebook 等
- ・ 「かながわ人生 100 歳時代ネットワーク」（神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室コミュニティ活性化グループ）に参加し、かながわコミュニティカレッジの情報提供や定例意見交換会での情報共有などを行いました。
- ・ かながわ県民センター1 階の展示コーナーで、募集中のチラシの掲示と配架、デジタルサイネージでの広報を行いました。
- ・ 当団体運営のコミュニティカレッジホームページで、令和 5 年度の講座報告として、講座の写真と紹介文を掲載しました。 URL : <https://komikare.soco-kana.jp/講座報告>

(3) 自由企画提案業務など

修了生の地域・社会活動への参加促進や活動支援のため、以下の取り組みを行いました。

● 受講生交流会の実施

令和 5 年度かながわコミュニティカレッジ主催講座の修了生・受講生を対象に、受講生交流会を開催しました。受講生が互いの近況や活動状況を情報交換し交流することで、活動の活性化や今後の活動に向けたモチベーションの継続につなげることを目的としています。

「様々な講座を受講されている人がいて、住んでいる場所や年齢も様々な方と、色々お話ができて良かった」「あらたな出会いがあった」「仲間ができて良かった」「講座をまたいだ交流会、今後も継続いただけると嬉しい」などの感想がありました。

令和5年度 受講生交流会

日 時：令和6年3月2日（土）13時30分～15時30分

開催方法：会場 かながわコミュニティカレッジ講義室2

参加者：39名

受講対象者：令和5年度主催講座受講生 614名（延べ759名）にチラシを郵送し案内

参加費：無料

内 容：地域活動事例についてのミニ講演

対話が弾む！「すごろくワーク」の体験と参加者同士の交流

講師 原島 隆行 氏

NPO法人まち×学生プロジェクトplus 常務理事

横浜市地域ケアプラザ地域交流コーディネーター

アンケート：別紙参照

●修了生アンケートの実施

令和4年度の主催講座修了生に対して、調査票を郵送して修了生アンケートを実施しました。調査概要は以下のとおりです。

期 間：令和5年6月15日～7月31日 最終回収日9月8日

対 象：令和4年度に開講した主催講座（23件）の修了生

（429人、延べ修了者数523人）

回答数：145人（延べ回答者数173人）

回答率：33.8%（延べ回答率 33.1%）

- ・ 回答者のうち152人（87.9%）は、講座がその後の地域活動や生活に「役立った」と感じている。
- ・ 受講後の変化について、何らかの地域活動を「行っている」が101人（69.7%）、うち20人は「講座受講をきっかけに活動を始めた」と回答している。
- ・ 「現在、地域活動を行っていない」が44人（30.3%）、うち37人は「今後何らかの活動を行ってみたい」と回答している。
- ・ 「地域活動を行っていない」と回答した人が、活動が出来ない理由として「多忙である」次に「活動に向けて現在準備・勉強中である」との回答が最も多かった。

●受講生インタビューの実施

令和5年度に下記講座を修了された4名の方に、講座の感想や修了後の活動状況についてインタビューを行いました。インタビュー記事は、かながわコミュニティカレッジのホームページに掲載予定です。

「災害ボランティア入門講座」

「共助の地域づくりを推進する講座、NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座」

「犯罪被害者支援ボランティア養成講座、地域活動リーダー養成講座 他」

「防災教育ファシリテーター養成講座」

●修了生近況報告の収集と掲示

修了生アンケート送付時に「近況報告シート」を同封して、多くの修了生から近況報告を返送いただきました。返送された「近況報告シート」は 11 階講義室の外壁に設置したコミュニケーションボードに掲示しました。前年度受講生の近況や活動の報告は、これから活動を始める方の具体的なイメージとなり、多くの方が足を止めて読んでいました。

●フォローアップ学習会の実施と受講生への情報提供

仲間作りや実施団体とのつながりを深め、次の活動につなげるためのバックアップを目的に、講座実施団体等が実施するフォローアップ企画を支援しました。幾つかの講座では、受講後に自主グループの立ち上げや、既存の自主グループに新たな受講生が参加するなどの動きがみられました。自主グループ活動では、講座で学んだことをさらに深め、次へのステップアップとしてつながりながら第一歩を踏み出しています。

(フォローアップ企画を実施した講座)

- 【主催講座】 防災教育ファシリテーター養成講座（初級編）
聞き書きボランティア養成講座
地域のつながりで始めるあなたのウェルビーイング
大人になって知る発達障がいとひきこもりを考える講座
- 【連携講座】 防災教育ファシリテーター養成講座（上級）
野生動物リハビリテーター養成講座
子どもシェルターのボランティア養成講座

(活動につながるきっかけとなる情報提供)

- ・ 「災害ボランティア入門講座」「災害ボランティアコーディネーター」「防災教育ファシリテーター養成講座（初級編）横浜会場・小田原会場」の修了生に、『令和 5 年 7 月秋田県大雨災害 秋田市被災地復旧支援ボランティアバス参加者募集』の案内
- ・ 防災・災害支援分野の 4 講座に「ぼうさいこくたい 2023」の案内
- ・ 「地域のつながりで始めるあなたのウェルビーイング」で、講座開催期間中に川崎市内の中間支援組織が開催した『地域の居場所見学会』を案内

●修了生及び登録者への定期的なメール配信

県から預かった修了生のメールアドレス（メール配信を希望された方のみ）、県のホームページ経由で登録希望のあったメール配信希望者、及び受講届出書・最終回アンケートで希望された方に宛てて、講座情報や相談窓口の案内を記載したメール情報を配信しました。（直近の配信数 3,769 件 ※不達除く）

●県内市町村・公施設等との情報連携

- ・ 県内のボランティア活動支援施設等で定期的に発行されている情報紙やチラシを、講義室 1, 2 の室内に設置したパンフレットスタンドや、講義室 1 の壁面コミュニケーションボードに配架、掲示し受講生の活動に役立つ情報提供を行っています。
- ・ 県内の社会福祉協議会等にも連絡し、定期的に発行されている広報紙やボランティア情報の冊子なども送っていただき、配架や閲覧用として受講生に情報提供しています。

- ・ 講義室 1 の外壁を利用したコミュニケーションボードに、市民活動支援施設で開催される講座案内など、受講生の今後の活動に役立つ情報を掲示しています。令和 4 年度修了生から寄せられた「近況報告」も掲示して、受講生への参考情報としています。

● 「ボランティア活動相談窓口」との連携

講座受講生には「ボランティア活動相談窓口」のチラシを配布し、活動に関する相談先としての情報提供を行っています。講座企画実施団体に直接相談するほか、積極的に相談窓口を利用してもらえよう案内をしています。

以 上